

2025年度

島根大学大学院人間社会科学研究科修士課程

社会創成専攻 人文社会コース

(第1次) 入試問題

【 文化交流論 】

(一般入試 A)

注 意

- 1 問題紙 5 ページ, 解答用紙 2 枚, 下書き用紙 2 枚である。
- 2 指示があってから確認し, 解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 解答は, 解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙, 下書き用紙は, 持ち帰ること。

社会創成専攻 人文社会コース
(一般入試 A)

文化交流論 問題

- 1 次の文章を読んで、後の問い（問 1 ～問 2）に答えなさい。

（この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。）

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(ニック・クドリー『メディア・社会・世界』より、一部改変)

- * ニック・クドリーは、メディア・コミュニケーション・社会理論を専門とするイギリスの研究者。本文は、ニック・クドリーが 2012 年に英語で発表した書籍の日本語訳の一部である。

問 1 下線部①について、新聞、電子メール、ユーチューブそれぞれの「社会的、経済的、政治的スケール」を、筆者の見解を踏まえつつ、説明しなさい。

問 2 下線部②について、本文には示されていない事例を挙げながら、「ナショナルなもの」の内的複雑性とは何か、説明しなさい。

- 2 次のニュース記事を読んで、後の問い（問 1～問 2）に答えなさい。

（この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。）

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(France struggles with its hijab rules for Olympics opening ceremony,
Reuters, 2024 年 7 月 25 日)

- 問1 このニュース記事の内容について、どのような事実が扱われ、そしてそれがどのような点で問題とされているか日本語で説明しなさい。
- 問2 このニュース記事で取り上げられている問題について、あなたの自身の考えをまとめなさい。